

授業科目	* 地域福祉論				単位	4			
履 修	必修	関連資格	社会福祉士 精神保健福祉士 保育士		ナンバリング	WE21207J			
開講年次	2年	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP5-2				
担当教員	梶原 浩介								
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉の基本的な考え方について、人権尊重、権利擁護、自立支援、社会的包摂の観点から解説する。 2. 地域福祉の主体と対象について解説する。 3. 地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について、地域生活支援、更には地域移行の観点から解説する。 4. 地域福祉におけるネットワーキングの意義と方法及びその実際について解説する。 5. 地域福祉の推進方法について解説する。 								
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉の基本的な考え方、地域福祉の主体と対象を理解できる。 2. 地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について理解できる。 3. 住民参加の意義と方法について理解できる。 4. ネットワーキングの意義と方法及びその実際、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法と実際について理解できる。 5. 地域トータルケアシステムの構築と実際について理解できる。 6. 福祉サービスの評価方法について理解できる。 7. 地域福祉の課題とこれからの地域福祉のあり方について理解できる。 								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	50	0	40	0	0	10	100		
知識・理解 (DP1-1)	30						30		
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)			10				10		
思考・判断 (DP2-2)			10				10		
関心・意欲 (DP3-1)	10		10				20		
関心・意欲 (DP3-2)			10				10		
態度 (DP4-1)						5	5	授業態度	
態度 (DP4-2)						5	5	授業態度	
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)									
技能・表現 (DP5-2)	10						10		
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル					標準的なレベル				
地域福祉の諸課題について多角的に捉えることができ問題点を指摘することができる。地域福祉に関する学説、理論、政策などについての説明ができる。					地域福祉の諸課題についてを認識でき説明することができる。ネットワーキングをする際に必要となる機関、団体、人について説明することができる。				
授業計画									

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	イントロダクション	講義	指示した箇所の復習	30
2	地域福祉の基本的な考え方(1) 概念と範囲	講義	指示した箇所の予習・復習	30
3	地域福祉の基本的な考え方(2) 地域福祉の理念	講義	指示した箇所の予習・復習	30
4	地域福祉の基本的な考え方(3) 地域福祉におけるアウトリーチの意義	講義	指示した箇所の予習・復習	30
5	地域福祉の基本的な考え方(4) その他	講義	指示した箇所の予習・復習	30
6	地域福祉の主体と対象(1) 主体と対象	講義	指示した箇所の予習・復習	30
7	地域福祉の主体と対象(2) 地域福祉の推進	講義	指示した箇所の予習・復習	30
8	地域福祉に係る組織、団体の役割と実際(1) 行政組織と社会福祉協議会	講義	指示した箇所の予習・復習	30
9	地域福祉に係る組織、団体の役割と実際(2) 社会福祉法人と特定非営利活動法人	講義	指示した箇所の予習・復習	30
10	地域福祉に係る組織、団体の役割と実際(3) 民生委員、児童委員、保護司	講義	指示した箇所の予習・復習	30
11	地域福祉に係る組織、団体の役割と実際(4) 福祉コミュニティビジネス	講義	指示した箇所の予習・復習	30
12	住民参加の意義と方法(1) 地域福祉推進における住民参加の意義	講義	指示した箇所の予習・復習	30
13	住民参加の意義と方法(2) 市町村社会福祉行政における住民参加	講義	指示した箇所の予習・復習	30
14	地域福祉に係る専門職の役割と実際(1) 専門多職種チームアプローチとコミュニティソーシャルワーク	講義	指示した箇所の予習・復習	30
15	地域福祉に係る専門職の役割と実際(2) 専門職と住民の関係	講義	指示した箇所の予習・復習	30
16	ネットワーキングの意義と方法及びその実際(1) ソーシャルサポートネットワークの考え方	講義	指示した箇所の予習・復習	30
17	ネットワーキングの意義と方法及びその実際(2) ソーシャルサポートネットワークとエコロジカルアプローチ	講義	指示した箇所の予習・復習	30
18	ネットワーキングの意義と方法及びその実際(3) ソーシャルサポートネットワークとコミュニティソーシャルワーク	講義	指示した箇所の予習・復習	30
19	地域における社会資源の活用・調整・開発(1) 社会資源の概	講義	指示した箇所の予習・復習	30
20	地域における社会資源の活用・調整・開発(2) 社会資源の活	講義	指示した箇所の予習・復習	30

21	地域における社会資源の活用・調整・開発(3) 福祉サービスの開発とその他	講義	指示した箇所の予習・復習	30
22	地域における福祉ニーズの把握方法と実際(1) アウトリーチの意義	講義	指示した箇所の予習・復習	30
23	地域における福祉ニーズの把握方法と実際(2) 質的な福祉ニーズの把握方法と実際	講義	指示した箇所の予習・復習	30
24	地域における福祉ニーズの把握方法と実際(3) 量的な福祉	講義	指示した箇所の予習・復習	30
25	地域トータルケアシステムの構築と実際(1) 地域トータルケアシステムの必要性と考え方	講義	指示した箇所の予習・復習	30
26	地域トータルケアシステムの構築と実際(2) 地域トータルケアシステムの展開方法	講義	指示した箇所の予習・復習	30
27	地域における福祉サービスの評価方法と実際(1) 福祉サービスの評価を必要とする背景	講義	指示した箇所の予習・復習	30
28	地域における福祉サービスの評価方法と実際(2) 福祉サービスの評価の考え方と実際	講義	指示した箇所の予習・復習	30
29	地域における福祉サービスの評価方法と実際(3) 福祉サービスのプログラム評価とその展開	講義	指示した箇所の予習・復習	30
30	地域福祉の課題とこれからの地域福祉のあり方 海外の考え方に学ぶ	講義	指示した箇所の予習・復習	30
理解に必要な予備知識や技能	自分たちが生活する地域に関する行政計画などを基に地域福祉について考えてみる。			
テキスト	市川一宏・上野谷加代子・大橋謙策 編著『新・社会福祉士養成講座 地域福祉の理論と方法』中央法規出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考文献、資料などは講義の際に適宜、情報提供する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	子ども、高齢者、障害者など個別の対象者に関心をもっていると思われるが、その人々が自分たちも暮らす地域において生活していることを意識して人々の福祉を考えてみてください。			
達成度評価に関するコメント	試験及びレポートについては、講義の際に指示する。			